

第8章 科学・機械

言うまでもなく20世紀は科学技術が発達した時代であり、今世紀はインターネットの発達による情報化時代が隆盛を極めている。今後も人類はますます科学技術を進歩させていくであろうが、その利点のみならず、欠点をも見据えていかなければならない。パソコンが小型化し、どこでも持ち運びができるようになり、携帯電話でどこにいても連絡が取れたりインターネットができるようになった反面、次から次へと押し寄せる情報を我々は吟味もしないで受け入れたり流したりはしていないか。簡単に物事が調べられるようになったが、そこで調べたことをどれくらい覚えているのか。

科学技術の発達は常に両刃の剣である。本章の和文英訳を通じて、自分の言葉でも科学の是非を論じられるようになることを目標にしよう。

【表現力チェック】

- 71. 「科学が発達する」の「発達する」はdevelopか？
- 72. 「科学は万能だ」の「万能」を英語でどう表現するか？
- 73. 「脳研究」は英語で何と言うか？
- 74. 「情報化社会」を英語で何と言うか？
- 75. 「情報洪水」を英語でどう表現すればよいか？
- 76. 「入手する情報が多ければ多いほど不安ではなくなる」という文をthe + 比較級～, the + 比較級…の構文を使って正確に書けるか？
- 77. 「普及」をspreadだと思っていないか？
- 78. 「インターネット」に付く前置詞は何か？
- 79. 「携帯電話で連絡を取る」の「連絡を取る」の表現は？
- 80. 「～のない生活は考えられない」を英語でどう表現するか？